

9月末に退所を控えた

若年無業者等集中訓練プログラムの4月生として入所した44期生5名。

いよいよ退所まで残り3週間となったある日、訓練を振り返りつつ、正直な今の気持ちを聞きました。

参加する前は何をしていましたか？

- 昨年10月に支援機関の人から聞いて合宿訓練を知り、通信制高校を卒業する1月に参加を決めた。3月から生活習慣を整えていた
- 専門学校中退後2年間何もしていなかった。昨年12月YSCの別の事業所の職員に合宿訓練を紹介された。直近はゲームをしたり家の手伝いをしていた
- 今年3月、進路未決定のまま大学を卒業した。3月中旬に合宿訓練を知り、参加することを決めたが、入所するまでの時間はゲームをして過ごしていた
- 色々就活はしていたが、東京で就活するため、申込締切りの2日前に参加を決めた
- 数か月就活をしていたが、YSCの別の事業所の職員に3月頃紹介され、仕事を決めたいと思い参加を決めた

参加して良かったと思ったところは？

- 最近までは自分の中で変わった点はなかったが、(当初の目的は生活習慣を直すこと)、いざアルバイトを始めてみて、大変だよと言われていた8時間労働が案外平気だったので、体力がついたこと(彼は8月末に就職先が決定し、退所迄の間週20時間未満でアルバイトをしながら、一人暮らしの準備中)
- 生活習慣も含めて、自分には課題が多いと思っているので、スタッフの人にも見てもらいアドバイスしてもらいながら過ごせたので、特に作業に向かう姿勢は変わったと思う
- 実際には仕事にしない(できない)放課後等デイサービスや酒造の実習先を選んだので、色々経験できてよかった
- あのままフリーターを続けるより、スタッフや実習先の人目で自分を見てもらうことで、自信や反省する点が増えた。実習先等で当たり前前に働いている人たちを目にすることで、自分の現状を客観的に見つめることができたこと
- YSCの別の事業所で就活はしていたが、通所なので時間も関係性も限られている中、合宿ではもっと踏み込んで話ができたこと
- ある程度企業の見学はできても、実際実習を受け入れてくれるところは少ないので、よかった

もし参加していなかったら…今、何をしていたと思う？

- 就活はしていても決まっていなかったと思う
- ニート(2票)
- フリーターをしてたと思う
- 仕事に満足していたかどうかは別にして、何かしらの仕事には就いていたと思う
- 無理やり専門学校に行き、不登校になっていたと思う